



アクア・パルスは水泳のためにデザインされた心拍計です。

特許取得済みの骨伝導と赤外線技術を駆使しています

泳んでいる間、心拍数を音で伝えます

どんなゴーグルにも装着することができ、耳たぶにクリップして使います

胸に装着するストラップや腕時計などは一切不要！

心拍数は運動時の強度やレベルを正しく計る唯一の方法です。そしてハートレートモニター（心拍計）はそれを簡単に、正確に、そして継続的に測るものです。運動中、適切な心拍数ゾーンを把握しモニターすることによって最適なフィットネスレベルでトレーニングを続けることが可能となります。心臓に適したトレーニングゾーンを理解しておくことで過度な運動または過少な運動を防ぎ、正しいペースを維持することができます。よってハートレートモニターは脱水症状や栄養不足を教えてくれ、前日のワークアウトの疲れが抜けていないことなども教えてくれます。

過去 10 年間、ハートレートトレーニングは世界のトップアスリートが全てのスポーツにおいてトレーニングレベルを上げる目的として行ってきました。ハートレートモニターのメリットを最大限生かすためにはご自身の心拍数のゾーンを計算する必要があります。これには最大心拍数（MHR）と安静時心拍数（RHR）を含みます。これらのゾーンは年齢、性別、体重によって異なりますが、これらのゾーンを理解しておくことでワークアウト中のトレーニング強度とレベルを見極めることができます。これらのゾーンをセットすることによってトレーニングの効率性と向上率を測ることができます。

現在のハートレートモニターは腕時計と皮膚に装着する伝達装置（通常は胸）が必要です。伝達装置が心拍を感知し、ワイヤレス方式で腕時計にそれを伝えます。この方法はランニングや陸上でのトレーニングには適しているかもしれませんが、水中でのトレーニングには不便で適していません。胸のストラップはスイマーにとっては邪魔で多くの場合、外れてしまい、正しい心拍数を測ることができません。また従来のハートレートモニターを使うとスイマーは一度トレーニングを中断しないと心拍数を確認することができません。従ってスイマーは偏った計測結果しかわからず、泳んでいる最中に瞬時にまた継続的に得られる結果とは異なります。よって現在のハートレートモニターは水泳のような水中フィットネスに適したハートレートトレーニングには正確に使うことができません。



FINISのアクア・パルスはスイマーのためにつくられました。防水加工されたデザインによって心拍数を感知する方法とそれをスイマーに伝える方法が従来のハートレートモニターとは全く異なります。全ての機能が小さい器具に集約され、スイマーはそれをゴーグルにクリップしてこめかみに当てます。

FINISのアクア・パルスは正確な赤外線センサーを使い、これを耳たぶにクリップし、スイマーの心拍数を感知します。センサーは皮膚内の毛細血管の脈を測って現在の1分間の心拍数 (b/m) を計算します。そして、内蔵されたコンピュータが革新的な骨伝導技術を使ってこの心拍数をスイマーに伝えます。人間は通常、空気伝導で音を聞き取りますが、水中には空気がないため、骨伝導が最もクリアな音質を出します。骨伝導を使うと、音の振動はこめかみの骨から内耳に伝わり、音が聞こえるようになります。装置をつけると心拍数が感知され、泳いでいる最中でも自動的に心拍数をスイマーに伝えます。

結果、スイマーは適切な心拍数ゾーンで正確にトレーニングすることができます。胸に装着するストラップや腕時計が不要なのでトレーニングを中断せずに泳ぎながら心拍数を把握することができます。

FINISのアクア・パルスは継続的にセットされた時間おきに心拍数を伝えます。トレーニング中、継続的にフィードバックを得られるよう、この時間を20秒おきから最大で5分おきまでセットすることができます。更にFINISのアクア・パルスには瞬時に心拍数を伝える機能もあります。ボタンを押すだけでその時のb/mがわかります。

使い方：

FINISの**アクア・パルス**は心拍計の技術を新たな領域に導きます。立証済みの**骨伝導技術**と正確な**赤外線センサー**を合致することによって水泳界のための新しいハートレートモニターが生まれました。

アクア・パルスは簡単にゴーグルのストラップに装着することができ、**赤外線センサー**は耳たぶにクリップします。心拍はこのセンサーを通して感知され、**骨伝導**によって音でスイマーに伝わります。

アクア・パルスが頭のどこかの骨（例えば頬骨）に装着されると内耳の液体の振動につながります。従って、アクア・パルスをつけている人は泳いでいる最中、心拍をクリアーに聞くことができます。**骨伝導**は人間にとって安全で立証された聴覚メカニズムです。アクア・パルスはこれを利用して水中での鮮明な音質を可能としています。

FNBの**骨伝導**と**赤外線センサー**技術の応用はスイマーに新しい体験をもたらします。プールの中においても正確な心拍数を把握することができ、水泳中にも継続的に伝達します。邪魔な胸のストラップや腕時計はもう不要です！アクア・パルスの設定は全て調節可能で、防水加工されていますので水の中に入れても大丈夫です。

特徴	メリット
小さくて薄型のデザイン	簡単にゴーグルにクリップできるので装着している感触もほとんどありません
赤外線心拍数センサー	皮膚下の変動を感知し正しい心拍数を把握します
音によって心拍数を伝達	トレーニングを中断せず、継続的に心拍数ゾーンのフィードバックを得ることができます
特許取得済みの骨伝導技術	水中でも鮮明な音を伝導します
設定のプログラミング	心拍数を伝えるタイミングをあらかじめセットすることができます
瞬時に心拍数を伝えるボタン	現在の心拍数をいつでも把握することができます
充電式リチウムイオン電池	USBを使って充電し、8時間以上利用することができます

特徴：

- カスタム・サウンド・テクノロジー：高品質の骨伝導技術を使って音で心拍数を伝えます
- 赤外線センサー：耳たぶから正確に心拍を感知
- デジタルコントロールパネル
- 音量調整
- 心拍数を伝えるタイミングは調整可能（プリセットできるタイミング：20秒おき、30秒おき、45秒おき、1分おき、2分おき、5分おき）
- 瞬時に心拍数を伝えるボタン
- 充電式 8時間持続 リチウムイオン電池
- 丈夫なゴーグルクリップと耳たぶクリップ
- 製品のサイズ：9cm x 4cm x 1.3cm

入っているもの：

アクア・パルス（ハートレートモニター）

持ち運び用ケース

取扱説明書

使用条件：

充電用にUSBポートまたはUSBアダプターが必要です